

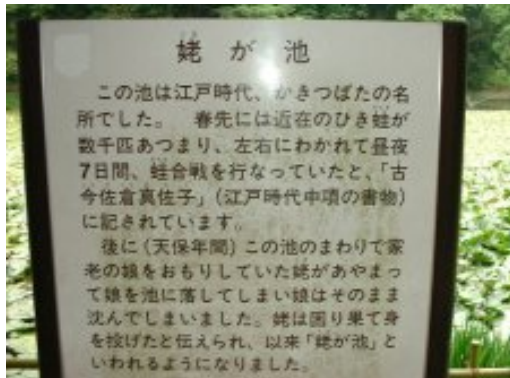
街の風景写真（2001年6月10日）

今日は佐倉城址公園内にある菖蒲田を見に行ってきました。昨年初めて行って大変気に入って、今年も楽しみにしていました。この場所のメインは国立歴史民族博物館で、菖蒲田のあるくらしの植物苑を含めて旧佐倉城址をいろいろと散歩することができます。

無料駐車場に車を止め、お目当ての菖蒲田に向かって山を下っていきます。



山を下った先には蓮が一面に浮かぶ姥が池（うばがいけ）があります。



姥が池を背にしてさらに先に進むとお目当ての菖蒲田があります。カメラ撮影はもとより、スケッチを楽しんでいる人も何人かいました。





菖蒲田の周りには紫陽花が植えられています。写真には収まりませんでしたでしたが沢山の蝶が舞っています。



一角にビオトープエリアがあります。この水路の上流辺りからはウグイスのさえずりが聞こえます。



菖蒲田を後にして、姥が池の周りを通って城址本丸を目指して山を上っていきます。



途中こんな看板が、また蝶を見つめる白い猫に出会いました。



本丸近くにある茶室と、芝生が植えられた広場です。



駐車場に戻る途中には、何本かの大きな木々がありますが、特にこのヒマラヤスギは目を引きました。



歴博の横に出てきて、散歩は終了です。

